

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和04年11月08日

計画の名称	3 雪寒地域における安心・安全な通行環境の整備(期)											
計画の期間	平成 3 1 年度 ~ 平成 3 5 年度 (5年間)											
交付対象	京都市											
計画の目標	雪寒地域において、冬期の安心・安全な通行空間を確保するため、効果的な除排雪と適切な路面管理等を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	148	A	148	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					(H31当初)	(H33末)	(H35末)
1	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少						
	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少 (通行止め時間の減少) = (現況の通行止め時間) - (事業後の通行止め時間)				3400時間/年	3220時間/年	3100時間/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況			
		一體的に実施することにより期待される効果										H31	R02	R03	R04	R05						
		備考																				
道路事業																						
A01-001	A01-001	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	除雪	(国)162号他1路線	除雪	京都市						74		-			
	A01-002	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府 県道	除雪	(主)京都京北線他11路 線	除雪	京都市						74		-			
												小計					148					
												合計					148					

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

京都市で評価を実施

中間評価の実施時期

令和3年度末

公表の方法

京都市ホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	雪寒地域の冬季通行止め時間減少		
	中間目標値	3220時間/年	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
	中間実績値	2200時間/年	